

「第37回雲南懇話会」開催のご案内

南アジアの聖地と山岳信仰/ 夢・好奇心—

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第37回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足、今年で12年目となります。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。

今回は、「南アジアの聖地と山岳信仰」特集として企画しました。

記

1. 日 時； 2016年 6月25日（土）12時45分～17時30分。茶話会；17時30分～18時40分。

2. 場 所； JICA市ヶ谷ビル（旧国際協力総合研修所）国際会議場。茶話会は国際会議場横の会議室で行います。

<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車。

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「中国雲南省、梅里雪山 - 人々の祈り、山麓の暮し -」

昆明理工大学院生（当時） 斯那扎史（スナチャシ）

② 「中国チベット自治区・未踏の霊山 カイラース - 四宗教の複合的聖地 -」

東洋大学大学院客員教授（インド哲学・ヒンドゥー教思想） 宮本 久義

③ 「ネパール、聖地 カトマンドゥ - ヒンドゥー教・仏教・民俗信仰の複合 -」

東京外国語大学名誉教授（文化人類学） 石井 溥

④ 「インド、ブータン国境の聖地巡礼 - アルナーチャル・プラデーシュとメラの事例から -」

日本ブータン研究所 研究員、博士（社会学：慶應義塾大学） 脇田 道子

⑤ 「南インドの山と森の信仰 - カルナータカ州のブータの場合 -」

日本山岳修験学会会長、慶應義塾大学名誉教授 鈴木 正崇

4. 懇話会参加費用； 一人2,500円。 但し、学生・院生は無料。

茶話会参加費用； 一人1,500円。 学生・院生は500円。

5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi@gmail.com まで。

（SPAMメール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。）

以 上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず交流を進めています。この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にタイ、ラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、インド、ブータン、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区、モンゴルなどに及びます。近年、シルクロードを西へ西へ、西域から中央アジアのキルギス、カザフスタン、タジキスタン、ウズベキスタンに及んでいます。